

マグロの解体ショーに見入る来場者



マグロ解体ショーに歓声

協漁で浦深
まっ直販

深浦漁業協同組合青年部（嶋元武信部会長）は18日、深浦漁港内のピアハウスで「第3回深浦漁協直販まつり」を開いた。来場者は多彩な海産物を買求めたほか、マグロの解体ショーに歓声を上げた。

直販まつりは町の海産物の魅力を多くの人々に味わってもらおうと開かれた。今回は海産物の販売や、同町産もずくが入ったトピウ

オのつみれ汁配布などが行われた。海産物卸売りなどを行う「あおもり海山」（同町の協力を得て、マグロの解体ショーも催された。ショーを見学した約100人の来場者は、32ギの同町産本マグロが下ろされるさまに拍手を送った。同町の、えの木保育園の三上夕月ちゃん（5）は「解体していている人はつまくて格好良かった。マグロも大きくておいし

そう」と話した。続いて解体した本マグロの即売会も行われ、多くの来場者が買い求めた。

（盛積央）